

審査員特別賞

最大化

大阪府 貝塚市立東山小学校 5 年 伊藤 有矢

講 評

大きな板を切って組み合わせて作ることのできる箱の容積を最大にする問題を考えています。小学生の知識だけではこの問題の厳密な答えを求めることは困難ですが、口を使った式を用いて板を分割して得られる部品の面積を評価する関係式を作り、容積の最大値を推定しています。しかし、計算の上で最大値を与える口の値では板から部品を切り出せないことがわかり、さらなる工夫をしてその事態を克服しています。

中央審査委員会